



No.158

平成29年9月1日

議会広報

いん そん

- P2 みんなの声聞いてみました
- P3 全国和牛能力共進会の紹介
- P4 研修報告・監査員自治功労者報告
- P5 議会の活動
- P6～P8 一般質問
- P9 議決結果
- P10 意見書・陳情書
- P11 フェリー建造計画
- P12 ワッタウムイ
- P13 私たちの未来
- P14 題字提供はこの方



りいな号



みつふく1号



くうかい号



ようた号

5年に一度の和牛の祭典に出場決定!!

“みんなの声” 聞いてみました

村内の産業や各地域で頑張っている方々にスポットをあて、地域の声を掲載しています。第4弾として全国和牛能力共進会を迎えるにあたって畜産農家の皆さんに聞きました。



ちねん はるお
知念 治夫
(西崎区)

知念さん(58歳)は、母牛40頭・子牛18頭を飼育し、伊江村和牛改良組合長も務め、全国和牛能力共進会でも上位を目指し、伊江島ブランドの確立に取り組んでいます。

知念さんから一言

優良雌牛導入、ラウンダーの整備等、畜産の基盤整備に取り組んで頂き、生産者一同本当に助かっています。私たち畜主も更なる畜産振興の発展を目指し頑張っていきますので宜しくお願いします。



飼育管理に取り組む知念さん



うちだ ひろや
内田 大也
(東江前区)

内田さん(36歳)は、母牛50頭・子牛35頭を飼育し島牛会の会長として県内外の青年部と交流を行い伊江村の畜産振興に組み、畜産共進会においても優秀な成績を収めています。

内田さんから一言

ラウンダーを整備して頂き本当にありがとうございます。全国和牛能力共進会において上位を目指します。現在農業生産者は、従業員不足等多くの悩みを抱えているので、村内の農業生産者で年数回意見交換会の場を持たないかと思います。



出品牛の手入れに取り組む内田さん



あがりえ かずや
東江 和也
(阿良区)

東江さん(23歳)は、生産者の中で最も若く、現在は母牛20頭・子牛9頭の飼育を行い8月に行われる村共進会では初めて自分名義の牛で出品するので優秀な成績を収められるよう出品牛の手入れに取り組んでいます。

東江さんから一言

飼育を始めて3年になり、規模拡大を行いたいが事業が無く困っています。牛舎を整備する事業等があれば助かります。



餌の配合に気を配ります

第11回

全国和牛能力共進会 宮城大会

和牛の祭典
2017
⑩みやぎ

いそ宮城で
決戦!!

平成29年
9月7日(木)▶11日(月)

開催場所
〔種牛の部〕 夢メッセみやぎ
〔肉牛の部〕 仙台市中央卸売市場食肉市場

早朝からの引き運動

調教の様子

全国和牛能力共進会へ向け、午前5時半から引き運動を1時間、姿勢の調教など毎日頑張っています。全国大会では上位入賞を目指し頑張ります。

第5区:繁殖雌牛群に出品

名号	りいな号	くかい号	ようた号	みつふく1号
出品者	内田 徹 (東江前区)	石川 清安 (真謝区)	山城 和彦 (西江上区)	新城 茂光 (東江上区)

沖縄代表としてチバリヨ～!

研修報告

Training report

北部地区市町村議会議員・事務局研修会 及びスポーツ・レク大会 沖縄の健康が危ない！

全議員 H29年7月6日

今回の研修では、北部地区から165人の議員や事務局員が一斉に集い、伊平屋村産業連携拠点センターにおいて、名桜大学人間健康学部健康学科教授、高瀬幸一氏を講師に迎え、「早世の予防が健康長寿復活の鍵」と題し、現在の沖縄の健康状態について長野県の健康を支える活動として、保健補導委員会の活動状況等優良事例を踏まえ講演を行った。

その後、伊平屋村友愛と健康の広場で開催されたスポーツ・レク大会では議員、事務局共に汗を流し懇親会では知念一吉議員が村踊りを披露し会場を盛り上げ北部地域の交流が図られた。



伊平屋村産業連携センター講演会の様子

町村議会正副議長・正副委員長研修会 子ども貧困問題について

正副議長・正副委員長 H29年8月8日

「沖縄における子どもの貧困問題の解消にむけて」と題し沖縄県子ども生活福祉部子ども未来政策課長の喜舎場健太氏による講演が行われ沖縄の貧困率の高さや、子どもの悩みなど沖縄県で起こった事件を事例に、どのように取組んでいくかなど今後の課題についての発表が行われた。

その後「災害時における議会の役割・対応」と題し同志社大学大学院教授の新川達郎氏による阪神大震災・東日本大震災時に、どのような状況下で議会を開催したかや、どのように対応したら良いか現場の写真等を使い研修が行われた。



喜舎場氏による解説



受賞者代表として謝辞を述べる亀里監査委員

監査員 自治功労者 表彰

平成29年5月24日、那覇市の自治会館において監査員10年以上在職者として、第43回監査員定期総会において授賞式が行われ、受賞者を代表し亀里監査委員が謝辞を述べました。

議会の活動

平成29年
6月

- 6日：学力向上推進大会(全議)
- 8日：議会運営委員会
- 8日：沖縄県花卉園芸農業協同組合伊江支部総会(議長)
- 11日：イージマ郷友会総会(議長)名護市
- 14日～16日：6月定例会
- 16日：一般社団法人伊江島観光協会平成29年度定例総会(議長)
- 18日：伊江村郷友会定例総会(副議長他)浦添市
- 22日：第11回全国和牛能力共進会宮城大会沖縄県代表最終審査会激励会(議長)
- 23日：平成28年沖縄全戦没者追悼式(議長)糸満市
- 24日：伊江小学校運動会
- 25日：第70回伊江中学校運動会(全議)
- 28日：伊江漁業協同組合通常総会(議長)
- 30日：防衛協会北部支部総会・懇親会(議長)名護市



伊江村郷友会総会で村踊を披露した
伊江小学校6年生



全国和牛能力共進会宮城大会
最終審査

7月

- 2日～3日：関東伊江島城山会第24回定例総会(議長)東京都
- 3日：県町村議長会理事会・臨時会(議長)那覇市
- 4日：全国和牛能力共進会宮城大会沖縄県代表最終審査(全議)
- 5日：健康づくり推進協議会(議長)
- 6日：北部市町村議員研修会(全議)伊平屋村
- 10日：観光振興推進協議会(全議)
- 13日：平成29年度伊江村青少年健全育成協議会総会(全議)
- 14日：平成29年度 伊江村婦人の主張大会(全議)
- 22日：平成29年「J」A感謝のつどい(全議)
- 24日：県産品奨励月間要請団受入れ(議長)
- 26日：故太田元沖縄県知事県民葬(議長)宜野湾市
- 28日：さとうきび生産組合総会(議長)
- 29日：平成29年度健康福祉まつり(全議)



関東城会にて挨拶を行う島袋議長



県産品奨励の要請を受ける
島袋議長(左)

8月

- 6日：米軍爆弾処理船LCT爆発事故被爆者慰霊祭(全議)
- 8日：県町村議長会主催の町村正副議長・正副委員長研修会 北谷町
- 10日：伊江村畜産共進会(全議)
- 23日：第6回臨時会(全議)
- 23日：議会広報委員会
- 25日：北部広域市町村圏事務組合と公立大学法人名城大学との懇談会(議長)名護市
- 29日：奄美・やんばる広域交流推進協議会(議長)沖永良部和泊町



LCT爆発事故慰霊祭

村政のここを問う！

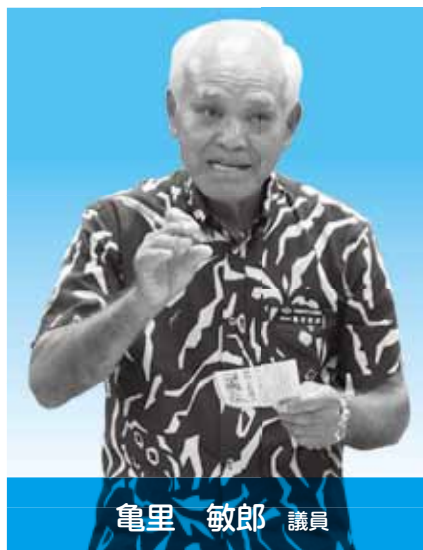
6月定例会 一般質問

問

国は、平成29年度に限って、沖縄県民の安全・安心を確保するために、各市町村において恒常的な牽制効果となり得る防犯灯・防犯カメラなどを早急に設置することが必要不可欠との認識で、国から市町村に対して全額直接補助する、防犯灯・防犯カメラ等を設置する

答

これまで「防犯灯整備」につきましては、一括交付金を活用し平成27年度から平成29年度の継続事業で約500基の防犯灯整備を進めており、「防犯カメラ」の設置につきましては、マスコミや有識者からプライバシーの侵害」や「住民の監視につな



亀里 敏郎 議員

① 防犯灯・防犯カメラの設置について
村長／関係機関と連携を図り慎重に事業執行に努めていきたい



伊江港ターミナル防犯カメラ

る」など、慎重な意見も多く聞かれ、設置後の運用に当たっても、情報漏えいや目的外使用を禁ずる運用規程を「条例や規則」等で定める必要性もあることから、広く村民等の合意形成が重要だと考える。いずれにしても、事業実施にあたっては、防犯対策の有効性を総合的に勘案しながら、関係機関と連携を図りつつ、慎重に事業執行に努めていきたい。

問

現在、伊江港の照明施設は、西側岸壁に4基設置されているが、通称7・5mバースまでの間は、無照明となっていて、夜間は海域との区別もままならない状況にある。

その状況下でたびたび軍用車両及び軍事物資の搬送を、夜間の時間帯で実施される場合が多々あり、軍用車両ライトのみで作業を行っていることで、近隣の住民は、作業の実態が把握できず脅威にさらされる状況にあり、また、村民・観光客等の夜間の港内散策や、夜釣りを楽しむ人も多いことから、転落防止と防犯の観点でこの度の、国が直接補助する緊急整備事業で照明施設の増設への対応はできないか、なお、当事業での対応に照明施設を増設することを切望するが意見を伺いたい。

答

伊江港の管理者である沖縄県港湾課へ問い合わせたところ、現時点では、緊急整備事業での整備予定は

② 伊江港の照明施設増設について
村長／早期に実施できるよう今後も引き続き沖縄県へ要望していきたい



ー7.5m 岸壁の状況

ないが、今後、補助要綱等を勘案しながら設置が可能か調査検討していくとの回答があった。
また、伊江港に照明施設を増設することを村としても、平成23年度から沖縄県へ照明設置を要望しているところであるが、まだ実現に至っておりません。
今後も引き続き早期に実施できるよう沖縄県へ要望していきたい。

① チャレンジデーの取組みについて

問

今年もチャレンジデー

今年もチャレンジデーが5月31日に開催され対戦相手は秋田県大湯村で、今年も参加率が24.8%の大幅で敗れ、今年を含め過去3連敗であります。チャレンジデーは勝敗のみにこだわ

るものではなく、村民の健康増進向上を図ることだと、十分承知はしておりますが、勝敗がある以上は勝ちたいものです。

3月議会施政方針で示された、体力増進やスポーツコンベンションに対応する施設整備へも、今後運動すると思いますが、来年以降チャレンジデーへの取り組みについて、どのような考えがあるか伺いたい。

そこで私自身の考えを提案として申し上げます。本村には名所・史跡・歌碑等が多くありますが、なかなか個々で



内田 竹保 議員

の健康増進、地域の活性化に向けた、きっかけづくりを目的とした住民総参加型のスポーツイベントであります。

本村では、今年で3回目を迎えるチャレンジデーとなりますが、1年目の参加率が37.5%、2年目が40.5%、3年目が53.5%と年を追うごとに伸びており、村民が健康増進を強く意識している現れだと考えております。

次年度は、事業所への協力依頼やおやじの体力テストを組み合わせる等、工夫して取

り組んでいく考えであります。

また、議員提案の名所・史跡・歌碑等の巡回につきましても、参加率を上げる一つの手段だと思っておりますので、次年度は、チャレンジデーと組み合わせ、歌碑巡り等を検討していきたいと思います。



阿良区のチャレンジデーの様子



陸上の仲間も頑張りました

② 文化協会の設立について

教育長／組織体制を整え文化協会が立ち上げられるよう取り組んでいきたい

問

平成29年度施政方針4.に「考える力・行動する力・生きる力を育む村」を

目指す。とありました。学校教育環境の整備と学力向上及び生涯学習の推進で、村内の多種多様な文化の振興に向けて、文化協会の設立に取り組みますとありますが、具体的にどのような方向で取り組むのか、現時点での構想、将来的にはどのような考えか伺いたい。

答

村長の施政方針で示されているとおり今年度

設立に向け、北部地区の文化協会から資料収集を行っているところであり、村内の古典音楽、民謡、民舞、書道等、各種団体の代表者を集めた準備委員会を、9月ごろに立ち上げる予定で進めています。が、内容をしっかり調査検討し、組織体制を整え、平成29年度内に文化協会が立ち上げられるよう取り組んでいきたい。

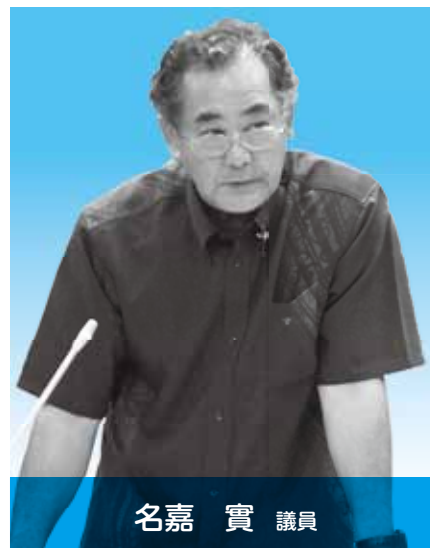


はにくすにホールにて(三線の日の様子)

※一般質問の詳しい内容については公民館またはホームページの議事録をご覧ください。

① 幼稚園の2年保育計画について

問 (1) 3歳児と4歳児の比率は、伊江幼稚園で22対12、西幼稚園で23対16と、両幼稚園とも現在の3歳児が多数のアンバランスな年齢構成になる見込みですが、低年齢児が多数の幼稚園児に、施政方針でうたわれた幼稚園教育ができるか。



名嘉 實 議員

(2) アンバランスな年齢構成の児童を指導する幼稚園教諭の体制は、どのようにする予定なのか。

(3) 現在52人から73人に幼稚園児が増えた場合、幼稚園終了後の「預かり保育」体制は、十分に構築できるか。

(4) 「預かり保育」体制が不十分な場合、保護者は幼児を保育所に残すことも選択できるか。以上4点について伺い

たい。

答 1つ目について、平成30年度は低年齢園児の人数が多いクラスになります

が、平成31年度は、伊江幼稚園で13対22、西幼稚園で23対23と、5歳児の比率が多い、または同数で推移しているところであり、本村では現状に適した2年保育を実施し、幼児の健やかな成長を図りたいと考えているので、低年齢児が多数の幼稚園児に対応できるように取り組んでいきたい。

2つ目について、現在は各幼稚園1クラス35名の定員に

対し1名の教諭配置のところ、教諭1名に臨時職員1名の2名体制で対応しており2年保育では、1学年増えることになるので、各幼稚園教諭2名の配置に臨時職員1名を加え、3名体制を想定している。

3つ目の、幼稚園終了後の体制につきましては、5歳児はこれまでどおり民間を活用し、4歳児は幼稚園を活用して預かり保育を行う方向で検討している。

4つ目の、預かり保育については、幼稚園とこれまでの民間を活用して十分に2年保育は可能と考えておりますので、選択制は考えておりませんが、議員御指摘の2年保育の実施に向けて、さまざまな課題が考えられるので、2年保育検討委員会の中で課題解決を考えていきたい。

問 幼稚園の体制について園長のほうから「1クラス教諭2人体制にしてほしい」、それも本務2人、各2人、それから低学年児については、ベテランの教諭をつけて

ほしいという要望があり、また現在の園舎は1クラス体制の園舎の設計になっていて、4歳児と5歳児を混ぜたクラス編成はむずかしいと思う。また、2年保育にするなら、1クラスずつ遮断するような教室改造が必要だと述べていたが考えを伺いたい。

答 いろいろな問題が課題として上がってくるだろうということは、重々認識をしています。

スタートに向けて、どういう課題をどのような形で改善していくのかということ、検討委員会で改善に向けて取り組んでいきたい。

② 村長選挙における公約について

問 LHD拡張工事計画について、村長選挙の選挙公約に載せなかったのは、どういった理由なのか伺いたい。

答 今回の選挙では、基地問題について、争点ではなかったというのが一番

で、選挙公約のビラに載せなかったということについては、はっきり言いまして大きな理由はございませんが、前大城村長が建白書で行動したものを引き続き、私も堅持していきたいと思っていますので、御理解いただきたい。



議決結果

平成29年第5回定例会

議案番号	件 名	提案者	議決月日	議決結果
報告第5号	平成28年度伊江村一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	村長	6月14日	原案報告
報告第6号	平成29年度伊江村人材育成会の業務報告について	村長	6月14日	原案報告
同意第3号	監査委員の選任について(具志川豊秀氏を再任)	村長	6月14日	原案同意
認定第2号	村道の路線認定について	村長	6月14日	原案認定
議案第34号	平成29年度伊江村一般会計補正予算(第2号)	村長	6月14日	原案認定
議案第35号	平成29年度伊江村診療所特別会計補正予算(第1号)	村長	6月15日	原案可決
議案第36号	平成29年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	村長	6月15日	原案可決
議案第37号	平成29年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	村長	6月15日	原案可決
議案第38号	平成29年度伊江村船舶運航事業会計補正予算(第1号)	村長	6月15日	原案可決
議案第39号	伊江村ハイビスカス園整備計画検討委員会設置条例の制定について	村長	6月15日	原案可決
議案第40号	伊江村汚水処理施設整備計画検討委員会設置条例の制定について	村長	6月15日	原案可決
議案第41号	伊江村平和学習ビデオ作成検討委員会設置条例の制定について	村長	6月15日	原案可決
議案第42号	伊江村景観条例の制定について	村長	6月15日	原案可決
議案第43号	伊江村青少年旅行村施設管理及び使用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	村長	6月15日	原案可決

議決結果

平成29年第6回臨時会

議案番号	件 名	提案者	議決月日	議決結果
議案第44号	平成29年度伊江村一般会計補正予算(第3号)	村長	8月23日	原案可決
意見書第1号	駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する意見書	議員	8月23日	原案可決
陳情第1号	県産品の優先使用について	議員	8月23日	原案採択

意見書第1号

駐留軍関係離職者等臨時措置法の有効期限延長に関する意見書

貴職におかれましては、平素から駐留軍関係の雇用・離職者対策に特段のご尽力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、駐留軍関係離職者等臨時措置法は、平成30年5月16日で有効期限を迎えます。

ご承知のとおり、駐留軍雇用は米国の軍事政策や国際情勢等の影響を受ける特殊な職場環境下にあり、本質的には不安定な状況に置かれています。

本県においては、日米両政府が「在沖海兵隊のグアム移転及び嘉手納以南の基地返還と北部基地への統合」などを含む在日米軍再編に関する合意をしており、「沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画」も発表されています。

海兵隊施設には4,854人（平成29年3月）、嘉手納以南の対象施設には3,734人（平成29年3月）の日本人従業員が勤務しており、状況如何によっては駐留軍等労働者としての雇用継続が困難となる事態も懸念され、これまで以上に駐留軍関係離職者等臨時措置法に基づく雇用対策が不可欠であります。

昨今の全国的な雇用情勢は、完全失業率3%台で推移しておりますが、県内の失業率は全国の2倍で推移しています。また、駐留軍等労働者は中途採用者が多いことから平均年齢も46.3歳と高い状況にあります。こうした状況の中、万が一、大規模な人員整理等が発生すれば、駐留軍関係離職者の再就職・自活の道は容易ではなく、地域的な雇用情勢はパニック状態に陥ることは必定であります。

よって、貴職におかれましては、駐留軍等労働へのご理解と駐留軍関係離職者等臨時措置法の必要性をご賢察の上、同法の再延長実現にご尽力を賜りますようお願い致します。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年8月23日

沖縄県国頭郡伊江村議会

あて先

厚生労働大臣

防衛大臣

陳情第1号

県産品の優先使用について（要請）

平素より本県産業の振興に深いご理解とご尽力を賜り衷心より厚く御礼を申し上げます。

県産品奨励運動は、県産品の需要拡大を図ることで、県内企業の育成強化と雇用拡大を促進し、もって県経済の活性化を推進することを目的として業界、行政及び消費者団体などが一体で進めている活動であります。

沖縄県が自立型経済の構築に向けて策定した「沖縄21世紀ビジョン基本計画」では、「ものづくり産業の振興」「県産品の販路拡大と地域ブランドの形成」といった地場産業振興に向けた事業を強く押し進めることになっています。

また、同企画に基づき昨年度策定した「アジア経済戦略構想」では、「沖縄からアジアへとつながる新たなものづくり産業の推進」を掲げており、地場産業の振興を図りつつ、アジアとの経済交流を進め、ものづくり産業の高度化を目指しています。

地場産業発展の一番近道が「県産品の愛用です」。県産品愛用は地域経済の活性化と地域の雇用に大きく寄与しており、計画の実現に向けて、今まで以上に全県民一体となって取り組む必要があります。

つきましては、われわれ業界も生産技術及び品質の向上に向けて、懸命に努力をしておりますので、貴職におかれまして「2017年県産品奨励月間」の趣旨をご理解いただき、県内企業への優先発注及び県産品の優先使用について下記のとおり特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

県産品の優先使用について、議会で決議していただき県産品の啓蒙啓発に努めていただきますようお願い申し上げます。

フェリー建造計画進行状況

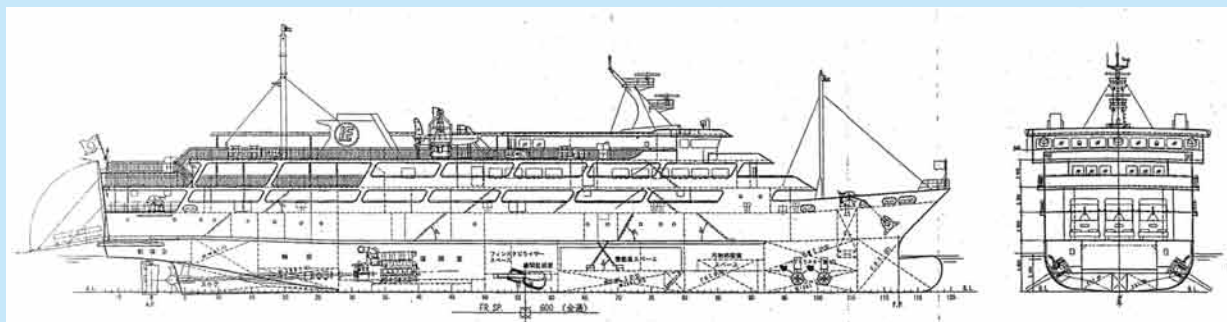
平成28年 11月29日	建造船契約（熊本ドック（株））
12月	水槽試験
平成29年 1月～2月	水槽試験・船形確認・材料発注・
	諸設計書作成
3月30日	起工式
平成30年 4月下旬	進水式
6月下旬	引き渡し
7月上旬	運航開始予定

総トン数：約999トン

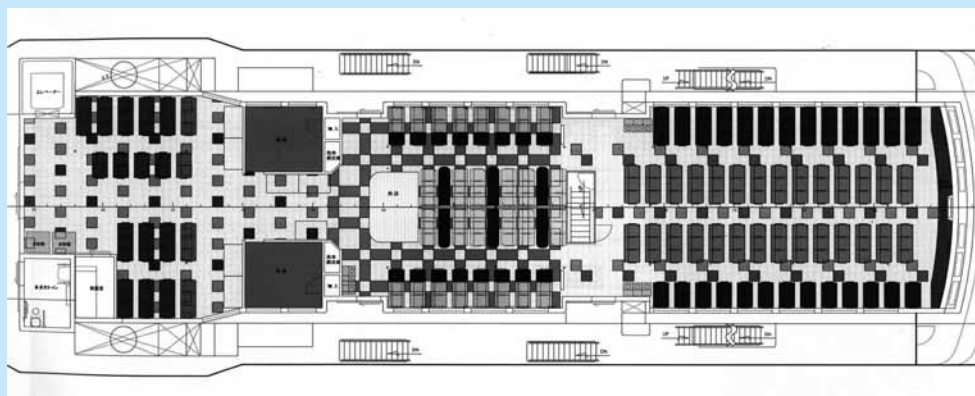
旅客：700名

車両：大型バス11台及び
乗用車3台又は、
乗用車のみ43台

設計図



甲板客室図



前部客室



中央部客室



後部客室

フッタウマイ

「フッタウマイ」とは伊江島の方言で「私たちの思い・考え・真心・愛情」という意味。

BGで毎週火曜日・木曜日・土曜日の3日間、空手の指導を行っている金城博三(きんじょうひろみ)さんは、子ども達に礼儀の大切や古くから伝わる沖縄独自の空手を伝承していきたいと、現在、大人6人・中学生4人・小学生7人の門下生と一緒に汗を流しています。

今年の県中体連では、型の部で伊江中学校女子が3位に入賞しました。



熱心に指導する金城さん

興味のある方は
いつでも見学に
来てください!

何事も
続ける事が
大切です



熱心に指導する先生方

今年もJA夏休み子ども書道教室が開催され、50名余の子供たちが書道を学びました。

またボランティア講師として6名の方が指導を行いました。現在はパソコンの普及で読み書きが少なくなり、日本の伝統である書道を子ども達に伝えていきたいとの事でした。

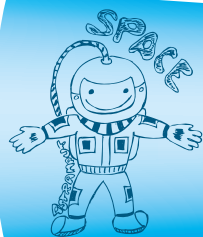
これまで、多くの子供たちが、全国少年新春書道展(明治神宮書道展)において表彰を受けています。

楽しい仲間が
増えました

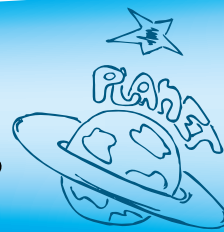
伊江UMACチームキャプテンの大城桃(おおしろもも)さんが県代表沖縄ガールズに選抜され、熊本県で開催された第7回全日本女子小学生軟式野球九州大会に三番、遊撃手、として出場し、見事準優勝に輝きました。



大会終了後の様子 (左)大城桃さん



私たちの未来



今号から新企画として村内の子ども達に未来の伊江島や夢について聞いてみました。



伊江小学校6年
知念 康史 (ちねん こうし)

東江前区

僕の将来の夢は、伊江島に帰ってきて島のために出来ることをやりたいです。そのためには島と本島を結ぶ橋を造り、基地をなくし基地の跡地に何を作るか募集して、映画館とかテーマパークを作って島の人が、たくさん働ける場所を作って観光客も多く訪れる、若い人がいっぱい元気で明るい島にしたいです。

西小学校6年
本山 昊樹 (もとやま こうき)

真謝区

僕は、島の南側にUSJとかを誘致し、北側は自然を残し両方楽しめる観光ができれば良いと思います。

また台風でも欠航しないような船ができれば24時間運航させ多くの観光客が島に来れるようにして、ホテルとか建てば楽しいと思います。

※将来の夢はプロ野球選手です。プロ野球選手になって伊江島の事を、いろいろな人に知ってもらいたいです。



伊江中学校3年
佐久川 栄登 (さくがわ えいと)

東江前区

僕は、伊江島に高校を作って本島からも入学する人を増やし、スポーツや勉強を強化して全国を目指せる学校を作れば人口が増えると思います。

また、島に大きなホテルや特産品加工場を作り、多くの人が働ける場所づくりや、活気のある商店街通りをつくってインターネットやテレビCMとかで島をアピールして賑わう島にしたいです。

※将来の夢はアメリカでNBA選手になることです。バスケット以外に陸上での体力づくりや英語の勉強も頑張っています。





題字提供はの方



▲ 題字を書いていた名嘉元スミさん
昭和10年11月12日生まれ(西崎区)

ふさと苑にて

題字執筆者紹介

在宅からデイサービスを利用されています。

いつも穏やかで、笑みを絶やさず他の利用者さんのお話の「聞き役」です。

民俗芸能のDVDを観るのが大好きです。題字の依頼に「できるかね～」と少し不安そうでしたが、スラスラと書いて下さいました。



編集後記

広報特別委員会の欠員補充により、6月より委員に就任しました。議員の任期も残すところ1年余と短い期間であります。広報誌の役割を認識し、委員会の皆さんと共に、村民に分かりやすく、読みやすい紙面作りに努めたいと思います。

広報委員 山城善彦

傍聴席へどうぞ

傍聴を希望される方は、お気軽に議会事務局までお問い合わせください。



TEL 0980-49-2924 (直通)